

くらし不安の声など切実

党市議団が実施しています市民アンケートの配布が進む中で、市民から返信用封筒が議員団事務所に届いています。集計はまだ出来ていませんが、その中から文書で記載されている市民の声のごく一部を紹介します。

問1、毎日の生活、今後の生活について

▼限られた生活費で対応しているが、今後の物価高騰が心配。(70代)

▼夫が早く死に、かけた年金が少ないため苦しい。(60代)

▼父母が死に私一人です。行き先とても不安です。毎月の支払いが大変。国葬の税金があれば年金が減った分に配ってほしい。今年みたいに暑い日はクーラーをつけると、先月の電気代が3倍です。どうにかしてください。お願いします。(70代)

▼年金だけで生活できるか不安。息子たちが迷惑をかけたくない。(50代)

問2、日田市が優先して進める政策について

▼面足が悪いためひたははり言は利用できません。他の市町村のTVで見られる限りタワシナーが喜ばれ

ていますね。坂が多いので何回もこけました。2ヶ月入院。一人暮らしでも大変ですお願いします。



アンケートのはいった返信封筒

▼大学生のいる世帯に何らかの支援を。授業料の仕送りが苦しい。

▼コロナ禍、抗原検査の無料予約なしで出来るセンターがあるとよい。保育園、子ども園の教員配置基準を見直し独自に支援する。

▼市内のある病院でPCR検査を受けたら数万円かかった。制度の高い検査を無料で行うべきです。検

査を拡大し、かかってない人で社会を動かすべきです。

問3、日田市が進める災害対策について

▼各地の自主防災組織を強化し、高齢者世帯、一人暮らし世帯への避難誘導などに取り組む指導や学習をする。リーダー育成。

▼花月川の内水氾濫対策を急ぐこと。旧郡部の土砂崩れの恐れがあるところが多いので対策に力を入れる。

アンケートへのご協力ありがとうございました。切手は受取人払いで不要ですので、引き続きご協力のほどよろしく願っています。

党市議団のアンケート返信次々

(続)6 議会補正予算の概要

前号に続き、補正予算の一部の概要を記載します。

事業名	補正予算額(千円)	事業概要
社会福祉施設に対する物価高騰緊急支援事業	16,732	物価高騰による社会福祉施設の電気料金の増額分について、利用者に負担を求めることなく、施設運営を行うため、電気料金の高騰分に対する支援を行なうもの(子ども園、障害者施設、高齢者施設等)
焼却施設等更新事業	28,034	新清掃センター建設への進入路の変更に伴う用地測量や道路詳細設計費用の追加などの補正を行なうもの
特用林産物生産基盤産地パワーアップ事業	10,039	大山町農協が伝里地域集落分散農場における「えのき茸」の生産量の増加を図るために増設する空調設備、加湿器及び栽培棚の整備費用に対して補助するもの
小中学校机・椅子更新事業	4,730	小・中学校の老朽化した学校机等を行進するもので、日田家具工業会が製品開発した机“きみの木”を開発の際の協力校である小野小学校及び戸山中学校二選考導入するもの 100セット購入費